

2024 年 12 月 20 日
株式会社 中京銀行

投資信託の基準価額の下落について

日頃より中京銀行をご利用いただき誠にありがとうございます。
以下の投資信託について、2024 年 12 月 19 日（木）の基準価額が前日比 5%以上の下落となりましたので、臨時レポートを掲載いたします。

対象ファンド	臨時レポート
デジタル・トランスフォーメーション株式ファンド（愛称：ゼロ・コンタクト） グローバル・フィンテック株式ファンド（年 2 回決算型・為替ヘッジなし） グローバル・フィンテック株式ファンド（年 2 回決算型・為替ヘッジあり） グローバル・フィンテック株式ファンド（年 1 回決算型・為替ヘッジなし） グローバル・フィンテック株式ファンド（年 1 回決算型・為替ヘッジあり）	<u>臨時レポート</u>
【ネット専用】米国 IPO ニューステージファンド（年 2 回決算型・為替ヘッジあり） 【ネット専用】米国 IPO ニューステージファンド（資産成長型・為替ヘッジあり）	<u>臨時レポート</u>

以上

弊社ファンドの12月19日における基準価額の下落について

弊社運用ファンドにつきまして、12月19日に基準価額が前日比で5%超下落したファンドおよび基準価額の下落要因についてお知らせいたします。

【基準価額が前日比で5%を超えて下落した公募投資信託】

※ブル・ベア型は除く

ファンド名	基準価額	前日比	騰落率
グローバル・エクスポネンシャル・イノベーション・ファンド	7,810円	-562円	-6.7%
グローバル・プロスペクティブ・ファンド	17,298円	-1,151円	-6.2%
グローバル・フィンテック株式ファンド(為替ヘッジあり・年2回決算型)	7,137円	-466円	-6.1%
グローバル全生物ゲノム株式ファンド(1年決算型)	8,795円	-566円	-6.0%
グローバル全生物ゲノム株式ファンド(年2回決算型)	4,600円	-296円	-6.0%
グローバル・フィンテック株式ファンド(為替ヘッジあり)	15,340円	-973円	-6.0%
グローバル・フィンテック株式ファンド	34,610円	-1,978円	-5.4%
グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)	10,117円	-578円	-5.4%
デジタル・トランスフォーメーション株式ファンド	11,622円	-649円	-5.3%
デジタル・トランスフォーメーション株式ファンド(予想分配金提示型)	9,065円	-498円	-5.2%

(ご注意)分配金をお支払いしたファンドについて

前日比は当該分配金のお支払いを含めた表示となっておりますが、騰落率については税引前分配金を再投資したものとして計算した数値を表示しております。

(ご注意)時価評価の適用時間について

上記掲載の投資信託が外国籍投信を主な投資対象とするファンド・オブ・ファンズである場合、投資対象資産や為替レートの純資産価格への適用時間は各外国籍投信の規定によります。従って、後記の市場データとは差異が生じる場合があります。

■当資料は、日興アセットマネジメントが設定・運用するファンドの基準価額等についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。(1/3)

【基準価額の下落要因】

18日の米国では、FRB（連邦準備制度理事会）がFOMC（連邦公開市場委員会）で、市場の予想通り、3会合連続の利下げを決定しました。ただし、あわせて公表された会合参加者による政策金利の見通し（中央値）において、2025年の利下げ回数が前回見通しの4回から2回に半減されるなど、2025年の利下げペース減速の可能性が示唆されたことなどを受けて、国債利回りが上昇し、株式市場ではハイテク株を中心に売りが拡がりました。

海外主要指数	12月17日	12月18日	騰落率
S&P500種	6,050.61	5,872.16	-2.9%
NYダウ工業株30種	43,449.90	42,326.87	-2.6%
ナスダック総合指数	20,109.06	19,392.69	-3.6%
フィラデルフィア半導体株指数	5,169.79	4,970.98	-3.8%
米国10年国債利回り	4.40%	4.52%	0.12

- 信頼できると判断したデータを基に日興アセットマネジメントが作成
- 上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。
- 国債利回りの騰落率は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅を示しています。

■当資料は、日興アセットマネジメントが設定・運用するファンドの基準価額等についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。（2/3）

■リスク情報

- 投資信託は、投資元金が保証されているものではなく、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、投資元金を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。

■手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	上限3.85%(税抜3.5%)
換金手数料	上限1.1%(税抜1.0%)
信託財産留保額	上限0.6%

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬(年率)	上限2.339%(税抜2.24%) 一部のファンドについては、運用成果等に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。
その他費用	組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、監査費用、借入金の利息、立替金の利息、貸付有価証券関連報酬など

※ その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。

※ 上記手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

《ご注意》

- 手数料等につきましては、日興アセットマネジメントが運用する投資信託のうち、徴収するそれぞれの手数料等における最高の料率を記載しております。(当資料作成日現在)
- 上記に記載しているリスク情報や手数料等の概要は、一般的な投資信託を想定しており、投資信託毎に異なります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■その他の留意事項

- 当資料は、日興アセットマネジメントが自社で設定・運用する公募ファンドの運用状況についてお伝えすることを目的として作成した資料です。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託をお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号
加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

■当資料は、日興アセットマネジメントが設定・運用するファンドの基準価額等についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。(3/3)

基準価額が5%以上下落したファンドとその背景について(12月19日)

◆12月19日の基準価額下落について

別表に記載の公募ファンドの12月19日の基準価額は、前営業日比5%以上の下落となりました。

基準価額下落の背景となりました市況動向等、および今後の見通しと運用方針につきご報告致します。

◆基準価額下落の背景となった市況動向等

12月19日の基準価額に反映される18日の米国株式市況は下落しました。12月17日から18日に開催された米連邦公開市場委員会(FOMC)では0.25%の政策金利引き下げが決定されました。また、四半期公表の政策金利見通しにて来年の利下げペース鈍化が示されました。FOMCのタカ派姿勢を受けて、米国債利回りは上昇、米国株式市況はS&P500種株価指数は前日比▲2.9%、NASDAQ総合指数が同▲3.6%と大幅に下落しました。米金利上昇に伴って割高感のあるハイテク銘柄が下げを主導しました。

◆今後の見通しと運用方針

先行きはトランプ次期政権の政策実現性が焦点とみられます。米国第一主義を標榜する同氏は大統領就任日に関税や移民規制など議会承認の必要がない選挙公約に関する大統領令を出すことを主張しています。12月FOMCで示された政策金利見通しにはこうしたトランプ氏の政策の影響が部分的に反映されている事が明かされており、米連邦準備制度理事会(FRB)のインフレ警戒姿勢は当面強まるとみています。来年初にかけて、株式市場ではトランプ次期政権の動向を睨んだ神経質な展開が予想されます。

ファンドの基本的な運用方針に変更はありません。今後も市況動向等に十分注意を払い、引き続きコンセプトに沿った運用を継続していく方針です。

■コメントは作成時点のものであり将来予告なく変更されることがあります。

■また、将来の市場環境の変化または運用成果等を保証するものではありません。なお、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。

■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

＜別表＞

【基準価額が前営業日比5%以上下落したファンド】

ファンド名	基準価額	前営業日比	騰落率
米国IPOニューステージ・ファンド＜為替ヘッジあり＞（年2回決算型）	8,123円	-493円	-5.72%
米国IPOニューステージ・ファンド＜為替ヘッジあり＞（資産成長型）	15,481円	-938円	-5.71%
eMAXIS Neo フィンテック	22,936円	-1,368円	-5.63%
eMAXIS Neo 自動運転	23,604円	-1,401円	-5.60%

※騰落率は、収益分配金（課税前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものであり、小数点第3位を四捨五入しています。
※ファンドによっては、投資対象資産や通貨の評価対象日（ファンドへの実質的な反映日）が異なります。

(ご参考)

【株式相場】

	12月18日	12月17日	12月17日比	
			騰落幅	騰落率
S&P500種株価指数	5,872.16	6,050.61	-178.45	-2.95%
NASDAQ総合指数	19,392.69	20,109.06	-716.37	-3.56%

※小数点第3位四捨五入

※出所:Bloomberg

【為替相場】

	12月19日	12月18日	12月18日比	
			騰落幅	騰落率
円/米ドル	154.94	153.74	1.20	0.78%

※為替レートは三菱UFJ銀行の対顧客レート仲値等

※小数点第3位四捨五入

※出所:Bloomberg

【投資信託のリスクとお客さまにご負担いただく費用について】

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債およびリート等の値動きのある証券を投資対象としているため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動します。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等をよくご覧ください。

◎投資信託に係る費用について

（ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。）

■購入時（ファンドによっては換金時）に直接ご負担いただく費用

・購入時（換金時）手数料 … 上限 3.30%（税込）

■購入時・換金時に直接ご負担いただく費用

・信託財産留保額 … ファンドにより変動するものがあるため、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を表示することができません。

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

・運用管理費用（信託報酬） … 上限 年3.41%（税込）

（有価証券の貸付の指図を行った場合）

有価証券の貸付の指図を行った場合には品貸料がファンドの収益として計上されます。

その収益の一部を委託会社と受託会社が受け取る場合があります。

この場合、ファンドの品貸料およびマザーファンドの品貸料のうちファンドに属するとみなした額の上限 55%（税込）の額が上記の運用管理費用（信託報酬）に追加されます。

※一部のファンドについては、運用実績に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

・その他の費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等でご確認ください。

※その他の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

上記の費用（手数料等）については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計金額等を記載することはできません。

《ご注意》

上記のリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三菱UFJアセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等をご覧ください。

【本資料のご利用にあたっての注意事項等】

■本資料は、三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。

■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

■クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご注意ください。

■投資信託の取得のお申込みに関しては、クーリングオフ（金融商品取引法第37条の6の規定）の適用はありません。

※サステナブル・ファンドについては委託会社のホームページ（<https://www.am.mufg.jp/corp/sustainability/sustainability.html>）をご覧ください。

設定・運用 … 三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第404号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会